



第773号

〒144-0052 東京都大田区蒲田 5-10-2 日港福会館 5 階

Tel 03(3733)5621 Fax 03(3733)5622

メール roren@knsu.jp

ホームページ http://knsu.jp/

全国検数労働組合連合
書記局

6月17日(月) 15:00~15:30 第3回 検数労連24夏季一時金交渉 業績格差撤廃！組合要求に沿った回答提示で生活改善を！

6月17日(月) 第3回検数労連24夏季一時金交渉で、組合は24夏季一時金回答構築に向けた考え方の披露を求め、交渉を行いました。

【全日検】

現在、24夏季一時金有額回答指定日に向けて収支状況等を精査している。

23年度はパートナーシップを活用しながら料金収受に向けて努力を重ねてきたが、中国経済の低迷などの影響を受けてコンテナ等の主要取り扱い貨物が減少した。

主要取り扱い貨物の減少分を検査業務等で補ってきたが、結果的に対予算比ではマイナスとなった。

24夏季一時金回答に対する考え方については、従来通りの算式を基本に構築していく考えである。

【日検協会】

24夏季賞与の算定基準となる23年下期の収益状況では、自動車・検査関係等の業務が堅調に推移した。しかしながら、中国経済の低迷の影響を受け、既存業務の一つであるコンテナ関係の取り扱いが減少し、いくつかの支部で計画比未達との結果となった。しかしながら前回の交渉での組合主張にもあったように、昨今の諸物価

高騰から従業員の生活負担を減らすべく有額回答指定日に向けて鋭意検討を重ねている。



【組合主張】

両協会ともに厳しい状況であるとのことだが、我々にとって『一時金の安定』は重要である。

24春闘では世間的に賃上げムードが高まっていた中で我々の要求とは程遠い賃上げ回答で、物足りなさを感じている。夏季一時金では春闘での不足分を補えるだけの回答を求める。

支給配分について、両協会ともに『配分は従来通り』とのことだが、このことは組合要求を受け入れていないと言わざるを得ない。

昨年来から行っているパートナーシップによる価格転嫁の取り組

次回交渉 6月25日(火) 10:00~
第4回 検数労連24夏季一時金交渉
(有額回答指定日)

次回交渉では、両協会から有額回答が提示される予定です。各地域闘争委員会および組合員は次回交渉に要注目！

みでは、両協会ともに一定の成果を出してきているとの認識でいる。24夏季一時金では取り組みの成果を反映させるべく組合要求に沿った回答を求める。